



平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年5月15日

上場会社名 株式会社やまみ 上場取引所 東
 コード番号 2820 URL http://www.yamami.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山名 清
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)林 辰男 (TEL)0848(86)3788
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の業績(平成29年7月1日～平成30年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	7,928	7.1	743	0.3	742	0.5	480	△2.2
29年6月期第3四半期	7,405	4.0	741	△12.2	738	△12.6	491	△17.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	75.29	75.09
29年6月期第3四半期	77.02	—

(注) 平成29年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第3四半期	9,338	4,461	47.6
29年6月期	8,716	4,102	47.0

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 4,448百万円 29年6月期 4,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年6月期	—	10.00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	4.2	984	4.4	965	2.6	636	1.0	99.89

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期3Q	6,376,100株	29年6月期	6,376,100株
② 期末自己株式数	30年6月期3Q	32株	29年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期3Q	6,376,091株	29年6月期3Q	6,376,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米国やEU等の政治動向による悪影響の懸念があったものの、国内景気の回復基調が続き、安定した推移となりました。

当社の属する食品製造業におきましては、他の大豆食品が値上げされる等の厳しい環境で原材料価格の高止まりの状況があるものの、消費者マインドは緩やかに回復しており、販売が安定していることにより、安定的な推移となりました。

このような経営環境のもと、当社は販売面において、年間を通じて販売が伸長しているカット3P豆腐、厚揚げ等の小売業向け販売の拡大に努めたことに加え、これまでに投資してきた大型の生産設備で、健康志向の消費者の豆腐の需要が高まり増加している受注に対応しております。また、食品加工業、外食産業向けに各豆腐等の販売の推進を続けております。

設備面では、本社工場の絹豆腐専用ラインを平成29年7月に、関西工場の油揚げ専用ラインを平成30年3月に新設し、時間当たり製造量が増加したことにより、生産体制の強化を図りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高7,928百万円と前年同四半期と比べ522百万円(7.1%)の増収となりました。

利益につきましては、運送コストの上昇により荷造運賃が増加したこと、従業員の待遇の向上に取り組んでいること等に伴い労務費が増加したこと、減価償却費が増加したこと等による影響もあり、営業利益は743百万円と前年同四半期と比べ2百万円(0.3%)の増益、経常利益は742百万円と前年同四半期と比べ3百万円(0.5%)の増益、四半期純利益は480百万円と前年同四半期と比べ11百万円(2.2%)の減益となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して622百万円増加し、9,338百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して97百万円増加し、2,297百万円となりました。これは主に当第3四半期末が金融機関の休日であったこと等により、売掛金が301百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末と比較して524百万円増加し、7,041百万円となりました。これは主に減価償却費の計上により有形固定資産が減少した一方で、関西工場の油揚げ専用ラインの完了等により機械装置及び運搬具が572百万円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における総負債は、前事業年度末と比較して263百万円増加し、4,877百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して289百万円増加し、2,386百万円となりました。これは未払金が125百万円増加したこと、買掛金が99百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末と比較して26百万円減少し、2,490百万円となりました。これは主に長期借入金18百万円減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較して358百万円増加し、4,461百万円となりました。これは主に四半期純利益480百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年8月14日の「平成29年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	914,962	659,463
売掛金	1,099,403	1,401,060
商品及び製品	30,563	33,715
原材料及び貯蔵品	134,724	187,904
繰延税金資産	10,283	10,283
その他	9,236	4,648
流動資産合計	2,199,173	2,297,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,142,060	2,206,023
機械装置及び運搬具（純額）	3,044,955	3,617,059
土地	848,448	848,448
建設仮勘定	384,709	276,488
その他（純額）	32,654	30,311
有形固定資産合計	6,452,828	6,978,332
無形固定資産	5,941	4,507
投資その他の資産	58,234	58,458
固定資産合計	6,517,004	7,041,298
資産合計	8,716,178	9,338,375
負債の部		
流動負債		
買掛金	614,183	713,267
1年内返済予定の長期借入金	611,756	650,744
未払金	542,208	667,887
未払法人税等	122,512	114,099
賞与引当金	8,160	39,760
その他	198,150	200,999
流動負債合計	2,096,971	2,386,758
固定負債		
長期借入金	2,359,915	2,341,516
繰延税金負債	138,652	138,138
その他	18,253	10,680
固定負債合計	2,516,820	2,490,335
負債合計	4,613,792	4,877,093

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,086	696,086
資本剰余金	669,086	669,086
利益剰余金	2,730,097	3,082,647
自己株式	—	△77
株主資本合計	4,095,270	4,447,741
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,088	915
評価・換算差額等合計	2,088	915
新株予約権	5,026	12,624
純資産合計	4,102,385	4,461,281
負債純資産合計	8,716,178	9,338,375

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高	7,405,912	7,928,055
売上原価	5,271,430	5,762,924
売上総利益	2,134,482	2,165,131
販売費及び一般管理費		
荷造運賃	545,073	578,026
広告宣伝費	17,124	19,400
販売手数料	519,445	522,268
給料及び賞与	170,526	160,234
賞与引当金繰入額	4,340	4,560
減価償却費	4,807	4,040
その他	131,801	133,027
販売費及び一般管理費合計	1,393,119	1,421,557
営業利益	741,363	743,574
営業外収益		
受取利息	25	18
受取配当金	34	46
助成金収入	13,895	15,893
自動販売機収入	2,560	2,780
その他	2,339	1,547
営業外収益合計	18,855	20,286
営業外費用		
支払利息	20,848	21,478
その他	629	104
営業外費用合計	21,478	21,583
経常利益	738,740	742,277
特別利益		
固定資産売却益	40	—
特別利益合計	40	—
特別損失		
固定資産除却損	2,651	5,879
特別損失合計	2,651	5,879
税引前四半期純利益	736,130	736,397
法人税等	245,038	256,326
四半期純利益	491,092	480,071

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。